

平成 28 年度事業報告書

自 平成 28 年 4 月 1 日

至 平成 29 年 3 月 31 日

社会福祉法人 こぼと会

あおぞら保育園

28年度 あおぞら保育園事業報告

「保育の見える化」をテーマに1年か職員と協力しながら保育の運営に取り組んできました。具体的には職員による研修の創設、新人研修の再構築、育児行為のマニュアル化等、普通のことを言語化することにより、誰もが一目瞭然の状況を作ろうと活動してきました。年度末に行った第三者評価でも保護者、職員とも満足度の高い結果が出ましたが、「見える」安心感のなす業ではないかと考えざるを得ません。今後も見える化だけでなく、見せ方、感じ方にも膨らませた対応をしていきたいと考えております。

一方、小規模保育園として開園したあおぞらルーム。2年間を経過したところで、卒園児の受け入れ先の問題が出てきた。多摩センター地区はマンション建設ラッシュ時のところから、待機児童が多く見込まれることが予想され、市と協議を重ね、寝異性29年度からあおぞら保育園の分園と格上げし、幼児をそのまま受け入れることが決定した。保護者も新しい状況を慶んで受け入れており、新たな展開を目指すことになったわけであるが、職員も2倍の数を揃えなければならず、事務作業も煩雑な一年となってしまう。

また、その中で、新しい仲間が増えることを逆手に取り、来年度に向け、ゼロベースの構築を進めるチャンスと捉え、見える化を進展させる良い機会となるようにしていきたい。言語化を進めていく中で、脳科学の可能性を見出し、根拠を求めながら今までの経験を再構築するべく体制を整えている最中である。今後も保育の発展に尽力できるよう、職員と手を取り合いながら新しいスタイル獲得を目指しまい進していきたいと考えている。

(1)施設の状況

(イ)園児数

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
認可定員	10	16	20	24	25	25	120
目安定員	10	16	20	26	26	26	124
3月	10	16	21	27	26	28	128

(ロ)常勤職員 園長、副園長、主任保育士、栄養士、保健師、事務各1名
保育士17名、調理員2名 合計25名

(ハ)開所時間

11時間保育 午前7時～午後6時
延長保育 午後6時～午後10時

(2)児童の処遇

(イ)在籍児数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
5才	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	28	28	326
4才	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	312
3才	26	26	26	26	26	27	27	27	27	27	27	27	319
2才	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	252
1才	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	192
0才	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	120
合計	126	126	126	126	126	127	127	127	127	127	128	128	1521

保育評価

保育の「見える化」の作業を推し進めてきた。職員一人一人の理解が進み、共有化が図られるよう研修のあり方を見直し、経験、分野別のチームをいくつも作り学びを進めた結果、それぞれの理解浸透度に合わせた学びを作ることができ、職員からの達成度も高いものとなった。クラスについては下記に示すが、全体を通して到着度の高い一年と評価できる。

各クラス

「ひよこ」

育児マニュアルの作成に伴い、お互いに育児行為をビデオに撮って確認することで、新人職員だけではなく、全体で動きの確認、統一を図ることができた。

反省として、補助職員に対して伝え方が足りなかったように感じた。

丁寧な育児行為の方法だけではなく、その行為の意味ももつとしっかり伝える必要があったと思う。

また、クラス全体（補助職員も含め）で情報を共有するため、クラスノートを作り、子どもの成長で気付いたこと、研修で学んだ内容、保護者との会話などを記入した。

このノートは情報の共有だけではなく、クラス内の人間関係を円滑にするツールとしても大いに役立った。

「りす」

感覚統合、ABC分析などチームに分かれて研修を行いそれぞれが理解を深めて行けたと思う。半面、対象となる児を決める事が難しく、単なる発達の一過程であるのか、分析の対象とすべきなのかの見極めに苦慮した。

個別対応の必要な子が多かったが、噛みつき、引っ掻きなどが頻繁に起こる時期とも重なり日々を安全に過ごすことが精一杯になってしまっていたこと、また補助職員との話し合いも改めて時間を設ける機会が少なかったことが反省点である。

また、細かい連絡事項や伝達など全体に伝わっていなかった場面があったため、伝達方法など工夫する必要があったように思う。

一人一人の個性が非常に強いクラスではあったが、それぞれに合った遊びや働きかけを行い一年間でそれぞれが成長を見せたと思う。進級を理解して楽しみに待つ子もいて3月の進級後は落ち着いて過ごせていた。

「うさぎ」

育児マニュアル作りを通して、育児行為の統一、pp;l確認ができて良かった。

また、子どもの発達がわかり、見通しを持った計画を立てることができるように2歳児の

発達表を作成（生活、遊び）した。個人計画表を立てる際にクラスメンバーが共通理解することができ、保護者との面談でも段階を踏んで発達していくことや、今、子どもが困っていることを具体的に話をすることができた。一年を通して子どもの発達の見通しを持つことができたことで、子どもの発達に合わせた計画を立て、実践することができ、進級後も安定して過ごすことができていた。

補助職員との話し合いは保育の後などに細かく行い、疑問、不安をその時に解消できるようにした。はじめは、緊張感の強かった補助職員も次第に安心して自分から話をするようになり、楽しく仕事をするようになった。

「きりん、ぞう」

2クラス間での差や食い違いを避ける為、日々話し合いは密に行った。

その中で出た疑問をそのままにせず解決策を互いに考え実行することができた。補助職員との話し合いも定期的に行い、保育のねらいや子どもの発達について話し合い、保育の統一ができるようにした。

子どもの個々の課題についても、ABC理論の考え方や感覚統合を取り入れた遊び、言葉での対応方法のアイデアを出し合って実施して、その様子を日々伝え合うことで情報を共有できた。また簡潔に書き込める表を作成したことで話し合いがよりスムーズにできた。

これまで使っていた発達表の見直しを行ったり年間通しての職員の準備や実施事項をまとめたので、来年度以降に活かしていく。

保護者に対しても日々の様子を面談や送迎の時間を通して、子どもの様子を伝えることで保護者自身も子どもの発達や課題に気付き、家庭でも働きかける様子が見られたので、来年度も引き続き、継続していく。

「らいおん」

「心・技・体」のカテゴリーを作り、見るポイントを絞ることで、職員間の共有がより具体的にできた。また、個人計画に反映し、保護者に分かりやすいように伝えることができ、就学に向けて、具体的な姿と課題を共有することができた。

保護者会では、保護者同士のコミュニティを目的に、保護者代表を作り、学校に関する意見交換をする場を作った。効果があり、就学に向けて意識が高まり、保護者同士で情報交換をするきっかけになった。

「食育」の取り組みでは、食材に興味を持つだけでなく、野菜が苦手な子が食べられるようになり、調理士との交流を繰り返し、親しみを持って関わられるようになった。

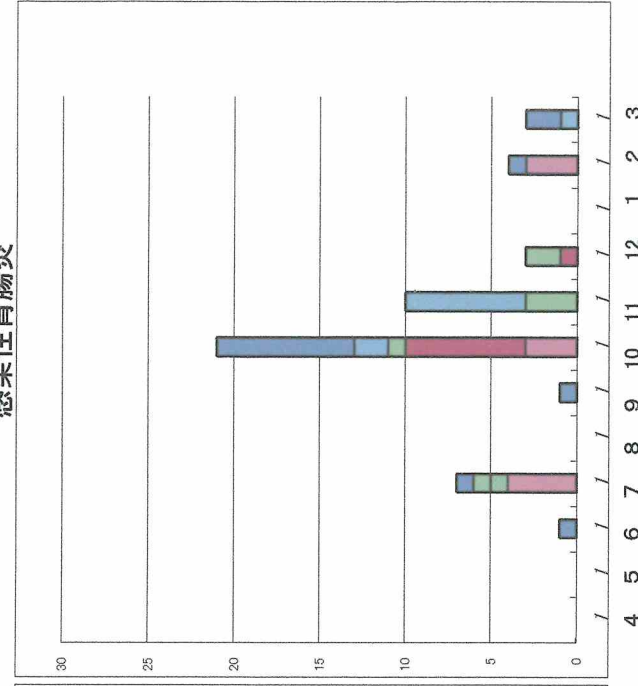
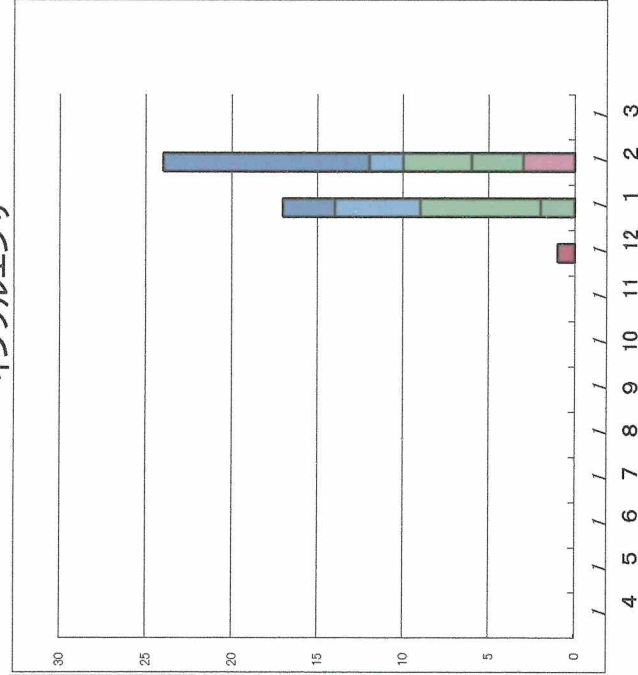
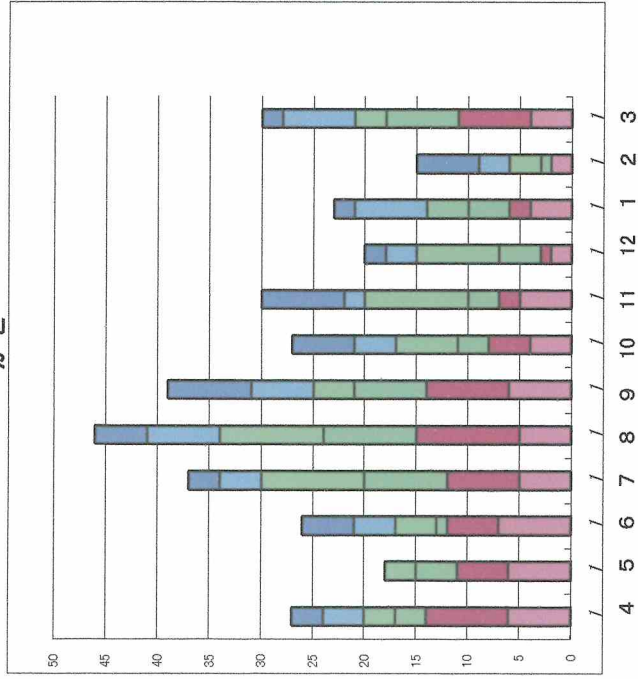
基本的にはスモールステップの考え方を基に、様々な活動に取り組み、実践することができた。しかし、初めて挑戦する内容が多かったため、来年度に向けて、個人計画表の項目や活動の見直しをし、整理していく必要がある。

年度病欠状況

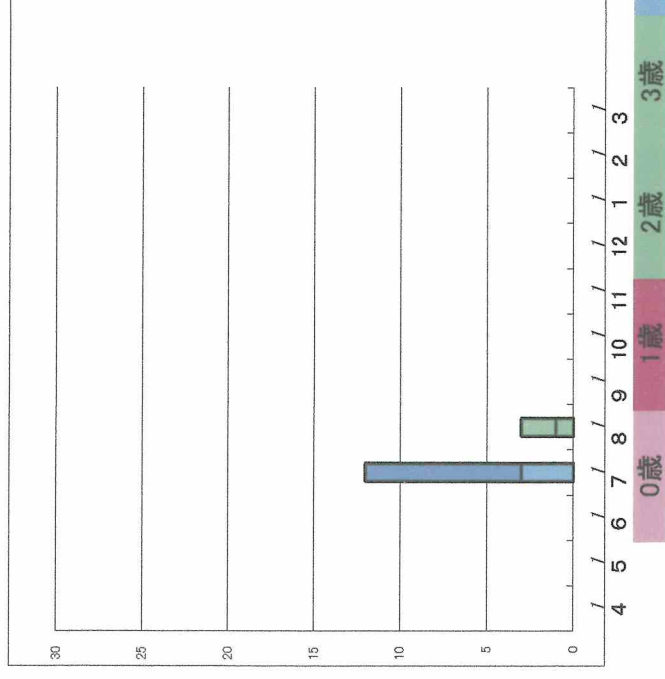
2017年5月11日

病名\月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
風邪	風邪	11	7	2	9	16	5	7	3	2	5	2	7	76
	鼻汁	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	2
	咳	1	0	0	0	2	3	3	9	6	7	2	3	36
	喘鳴	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
邪	ねつ	36	35	43	66	76	53	22	39	24	26	16	34	470
扁桃腺炎		0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
溶連菌感染症		0	0	1	3	1	0	8	1	0	0	0	0	14
気管支炎		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
喘息		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中耳炎		0	0	0	0	0	3	0	1	0	0	0	0	4
風疹		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
結膜炎		0	2	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	5
伝染性紅斑		0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
ウイルス性胃腸炎		0	0	0	11	0	2	5	21	1	0	5	5	50
突発性発疹		0	4	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	7
プール熱		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
手足口病		0	0	0	3	6	1	0	0	0	0	0	0	10
ヘルパンギーナ		0	0	0	9	9	0	0	0	0	0	0	0	18
流行性耳下腺炎		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水疱瘡		0	0	0	0	3	2	0	0	0	0	0	0	5
麻疹		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
とびひ		0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	3	5
下痢		1	0	0	3	1	0	1	0	2	0	9	11	28
嘔吐		1	0	0	5	1	0	27	2	4	0	10	9	59
用心して休む		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
体調が悪い		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
火傷		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯痛		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
入院		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腹痛		0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	3
通院		0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	3
インフルエンザ		0	0	0	0	0	0	0	0	4	48	82	0	134
その他		6	3	14	1	8	21	22	32	1	1	2	11	122
			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計		57	53	61	111	127	93	98	109	45	87	129	86	1056

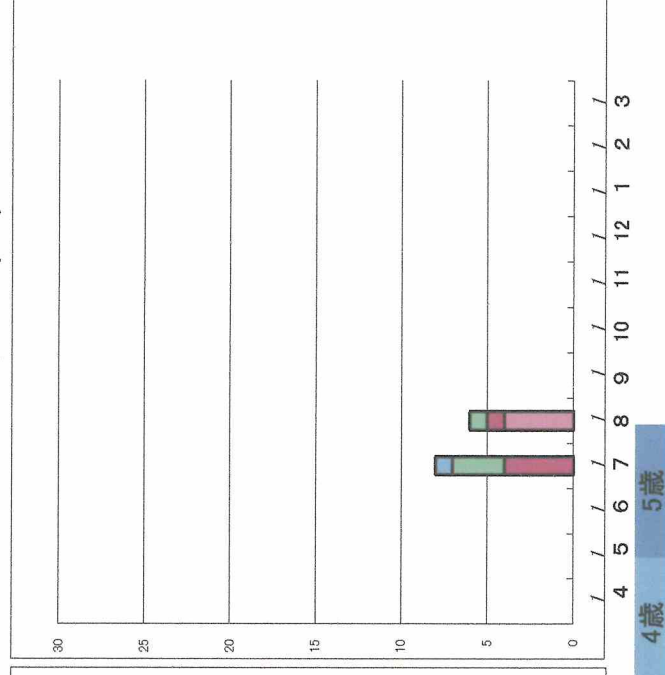
かぜ



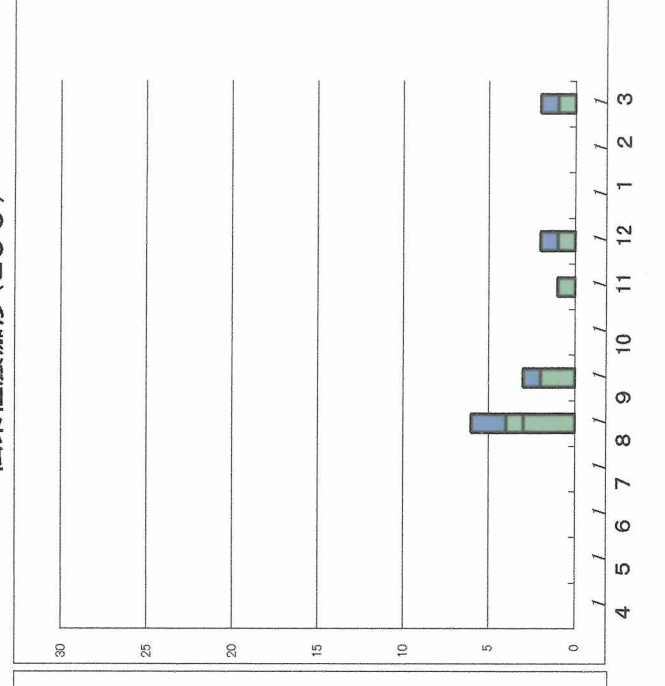
伝染性紅斑(りんご病)



ヘルパンギーナ



伝染性膿痂疹(とびひ)



0歳 1歳 2歳 3歳 4歳 5歳

平成28年度 発育表

平均値	身 長			体 重		
	4月	3月	その差	4月	3月	その差
0歳	69.21	80.87	11.66	8.27	11.06	2.8
1歳	80.99	88.72	7.74	10.9	13.08	2.18
2歳	89.55	96.6	7.05	13.3	14.9	1.6
3歳	96.78	102.72	5.95	14.93	16.55	1.62
4歳	103.42	109.25	5.83	16.67	18.5	1.83
5歳	110.72	116.1	5.38	18.55	20.61	2.05

(3) 職員の待遇

(イ) 健康管理

- ・健康診断 (田村クリニック)
- ・検便 給食担当者、O才担任…毎月2回
全職員 検便…4月、10月

(ロ) 労務管理

- ・社会保険に加入
- ・退職金(福祉医療機構・東京都社会福祉協議会に加入)

(ハ) 待遇

- ・就業規則により処遇

(ニ) 福利厚生

- 職員検診、細菌検査など
歓迎会、送迎会等の食費補助等

(ホ) 職員の動き

- | | | |
|-----|----|--------------|
| ・採用 | 4月 | 小形侑己
牧本琢志 |
| ・異動 | 4月 | 河西与志朗 |
| ・退職 | 1月 | 田中英雄 |

(ヘ) 固定資産購入

固定資産取得費					
8月28日	空調設備	2,700,000			
10月18日	経理ソフト	581,645			
12月5日	食器洗浄機	1,032,480			
3月10日	賃貸住宅改装	950,400			
3月25日	厨房設備改修	2,116,800			
	小計	7,381,325		小計	0
	合計				7,381,325

(ト)安全管理

毎月 避難訓練

(チ)保護者会

4月 9月 2月

(リ)一日体験入園

10月～2月 参加者

(ヌ)行事

4月	入園式、保護者会	11月	芋掘り
5月	遠足(年長:多摩動物公園)	12月	クリスマスバイキング
6月	交通公園見学	12月	餅つき
	保育参観開始(随時)		新年子ども会
	歯科検診	1月	子ども会
	お泊り会	2月	節分
プール開き	保護者会		
7月	七夕	3月	ひな祭り
	夕涼み会		お別れ遠足
	防災引渡訓練		卒園式
9月	保護者会		進級
10月	運動会		
	一日体験入園		
	遠足		
	ハロウィン		

毎月の行事

誕生会・アート指導・お茶の稽古・

(ロ)延長保育契約数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1時間	26	30	31	30	30	28	28	31	34	36	36	36	376
2時間	3	1	1	1	1	3	3	1	1	31	3	3	52
3時間	4	4	4	4	4	4	4	4	5	5	5	5	52
4時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	33	35	36	35	35	35	35	36	40	72	44	44	480

(ハ)しょうがい児数及び名簿

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1歳女児	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
4歳男児	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
5歳女児	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
5歳男児	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
合計	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4

(二)一時保育

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
半日	10	49	63	18	11	25	8	23	29	12	16	15	279
一日	178	118	154	209	221	210	234	250	223	200	183	266	2446
	188	167	217	227	232	235	242	273	252	212	199	281	2725

定期利用

定期 3	4	5	7	6	5	7	9	8	8	7	6	5	77
定期 4	2	4	3	3	4	4	4	5	5	4	6	5	49
定期 5	8	7	8	9	8	7	7	6	7	9	9	10	95

(ホ)保健管理

4月 ギョウチュウ検査

6月 歯科検診

二期 視力検査

毎月 健康診断(園医 江崎宗憲医師)

毎月 身体測定

毎月 布団乾燥